

広報あしや

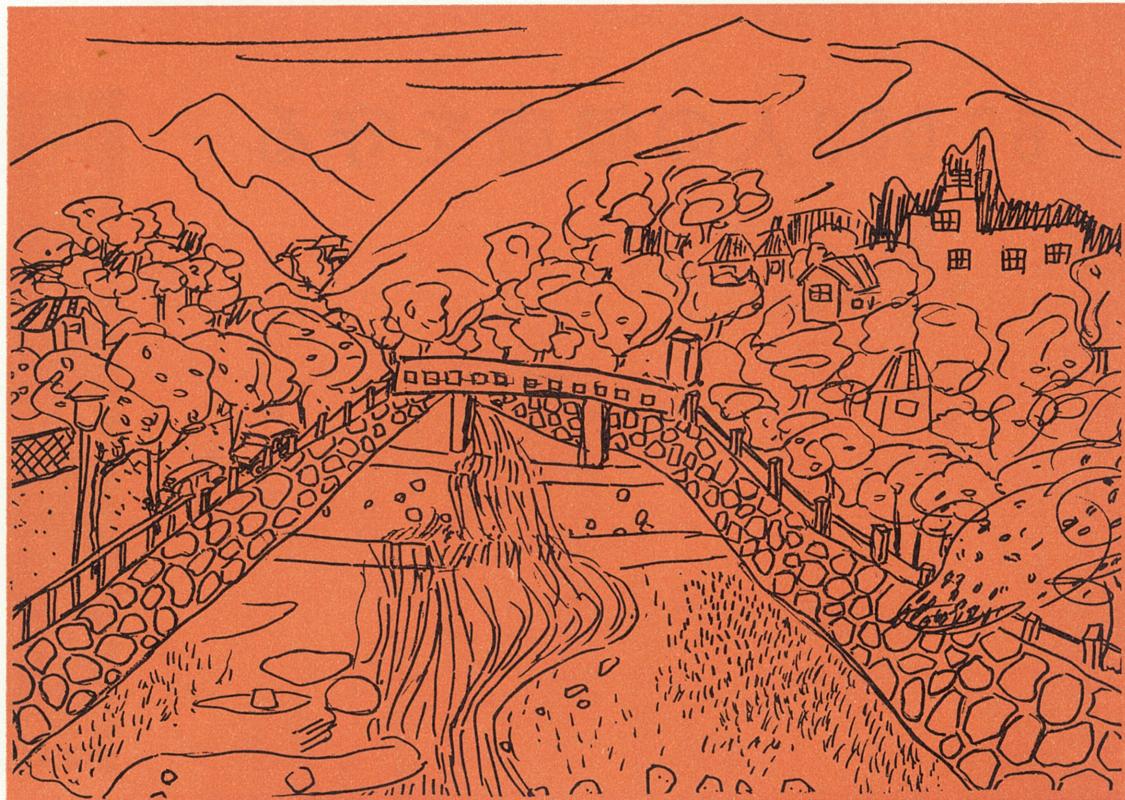
'68

第4号

小学校3年生～中学校3年生用

昭和43年7月20日発行

《毎学期発行》



(とじて保存しておきましょう)

山手小学校5年 山田佳代子さんの作品

本号のおもな内容

衛生(えいせい)のしごと 2
みんなで考えよう 「規律」について 4
夏休みにこそ日ごろの 計画を実現させよう 6
社会科訪問 神戸市立おろ し売り市場 7
野外活動センターできる 8

△芦屋市民憲章△

わたくしたち芦屋市民は

- 文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
- 自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
- 青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- 健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- 災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

7月1日現在の推計人口

総 数	64,741人
男	31,091人
女	33,650人
世帯数	17,850世帯
市の面積	16.07 km ²

えいせい
「衛生」ということははどんな意味か知っていますか。「衛」の字は「まもる」、「生」の字は「いのち」。という意味をもっていますから、
まも そだ びようき ふせ
字びきには<健康を守り、育て、病気を防ぐこと>と書いてあります。ことはの意味はかんた

しゃくしょ
んですが、衛生は市役所のたくさんあるしごと
の中でも、とてもたいせつな、むずかしいしご
とです。なにしろ、何万人もの市民のいのちを
守るのですから。それでは、どんなしごとをど
んなふうにしているのかを調べてみましょう。

65,000人の健康を守る……

衛生のしごと

力やハエの
いなゝ芦屋を

これでもか、これでもかと空から薬をまくことになつて います。空からまくのは夏だけですが、地上では一年中、ダスターエンジンというきかいを使って、みぞや草むらにいる害虫を退治しています。そうしてもまだ力やハエがいるとしたらそれはみんなさんの家の中から生まれてくる力やハエですから、発生しそうな場所には、家の人の手で薬をまいて、ど

七月五日の朝早く、まちの上をへ
リコプターが行ったりきたりして薬
をまいていました。これは、芦屋に
いる力やハエを一びき残らず退治し
ようと、市の衛生部えいせいぶがヘリコプター
の会社かいしゃにお金を出してまいてもらつ

こにも力やハ工のい
ないまちをつくりま
しょう。

なぜ、力やハ工を
退治しなければならないかは知つて
いますね。かゆいから、うるさいか
ら、だけではありません。力は日本
のうえんのばいきんを、ハ工もいろ
んな病気のばいきんをはこんでくる
からです。

胃いガンなどの病氣は、早く發見して
手当てをすればなおりますが、知ら
ずにして、病氣がおもくなつたあと
では手当てのしようがありません。
そこで芦屋市は、無料でX線検査や
血圧をはかる「市民健康しんだん」
をしたり、三十五才以上の人に有料
で「胃のけんしん」をしたりするの
です。

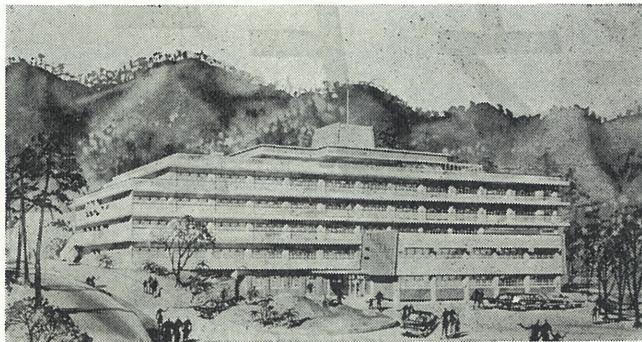
ここまでに書いてあるのは、病氣
を防ぐしごとのおもなものですが、
次にうつりましょう。

しますが、これも市のしごとです。
腸チフス、パラチフス、日本のうえ
ん、ジフテリヤ、とうそう、小児マ
ヒ、インフルエンザなど、病気によ
つて毎年するものもあれば、あかち
やんのときにするのもあります。み
なさんが学校でときどきうける予防
せつしゅや健康しんだんも、その費
用よろは市が出しています。

おとなの人の健康しんだんも毎年
しています。まちかどで「市民健康
しんだん」のレントゲン車を見た人
もあるでしょう。けっかく、こうけつあ高血圧



朝早くから薬をまくヘリコプター



芦屋病院の完成図。来年の秋にはこんな建物になります

大きくなる

芦屋病院

市内にはたくさんの医院があります。そうした医師の先生と同じように病気をなおす役をしているのは、市立芦屋病院です。病院は、入院しないとなおしょのない病人や、いろんな検査機かいで調べないと原因

がわからぬような病気の人のためあります。芦屋病院はいま内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科といった科目があり、入院ベッドは百七十三ですが、近いうちに建物を大きくする工事を始め、来年の秋それができあがると、目や耳の病気をなおす科をふやすつもりで、ベッドも全部で二百六十三になります。

山となるのですね。もえらいガラクタや石炭のはいなどは、別の車が月二回集めにまわっています。

一年に五億円の費用

ちりもつもれ
ば山となる

病気を防ぐ、病気をなおすだけでなく、まちを清けつにして、市民が気持ちよく暮らせるようにするのも衛生のだいじなことです。

まず、ごみ集めです。芦屋は日本中のどこのまちよりも回数多く、一週間に三回もみんなさんの家のそばまで車が時間とコースをきめてまわり、一日およそ八千軒分のごみを集めています。毎日九台の車が時間とコースをきめてまわり、南宮町の海岸にあるごみ焼き場へはこんでいます。もやせるごみだけで

も一日に四十トンも出るのですから、ことわざのとおり「ちりもつもれれば山となる」ですね。もえらいガラクタや石炭のはいなどは、別の車が月二回集めにまわっています。

下水道のことを勉強した人は知っているでしようが、まちじゅう道の下に下水管が埋められ、そこをとおってどんなきたない水が流されてしまふ理場が埋め立て地にできたら、どこ

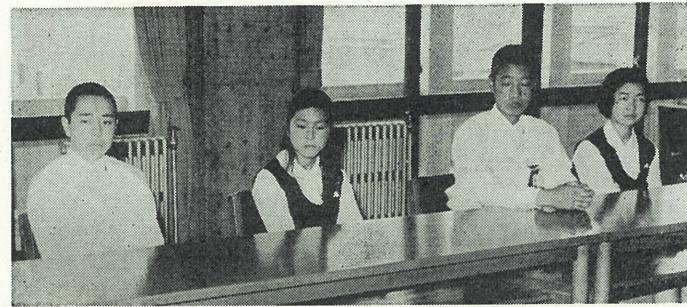
の家も清けつな水洗便所になり、一軒一軒に、じようかそもいらなければ、くみとりの車が集めにいくこともなくなります。何年かさきにはそうなるよう、つぎつぎ下水道の工事を急いでいますが、いまのところ

は、市内にくみとりの便所が八千七百軒もありますので、十四台のバギーム車が手わけしてどの家にも月二回くみ取りにまわっています。そして、大東町の海岸にある清そら中けい所にいったん集め、日に四回、芦屋丸という船で、大阪湾の海中に

すてています。その量は、一日分でおよそ九十キロリットルです。

衛生のしごとは、このほか、空気のよごれを調べること、伝せん病人を病院にはこんだり消毒したりすること、火そら場のこと、まちのそじ、公衆便所……と、かぞえあげればきりがありません。ことしは、市の全部の予算の五分の一ほどにあたる五億九百万円のお金をして、この衛生のために使います。それは、みんな健康であることがすべての幸福のものだからです。

そのため、衛生部、芦屋病院、市の教育委員会、学校、兵庫県の芦屋保健所、芦屋市の医師会、市民の団体などが手をつなぎあって協力しています。それにもましてたいせつなのは、おとなも子供も、めいめいが気をつけて、毎日の生活を衛生的



th

◀ 【精道中学校】左から長沢
一孝くん、竹内康子さん、栄徹志くん、広瀬真理子さん

田脇さん みんなで始めたことは
たがいに注意しあって守るべきだ。
辻村くん そう。ほくたち風紀委員
員がまず模範もはんを示していこう。
長沢くん 伝統・歴史によつて支
えられた規則、それが自分の学校の
校風こうふうなんだ。自分自身じぶんがよく知り、
なものは守つていきたい。

みんなで考え方よ
祇園くん 規則は、みんなから盛りあがつてつくられるものでありた
い。伝統に支えられ、しかもそれを理解して学校生活での規律を守るこ
とは、他の生活にも役立つだろう。

だ。守られないのはきびしそうるからではないか」「それなら規則を破るだけでなく、その前に堂々と意見をいってほしい。実情にあわない規定なら、ぼくらも検討し、みんなと話をあって改めていく

みんなで考えよう

か申しあわせとかいうものは、まずそれをつくるときに、みんなでなつとくのいく形できめねばならないこと、次にその規則の意味をみんなでわかってもらうことがたいせつだ。さて、こうした規則には、どのじだい時代でもどんな場合にも絶対にぎつたまうないといふ時代でもある。たまたまいよいよなものとがある。ただ、

みわらわりきょういくじゅう
道盛教育長さ

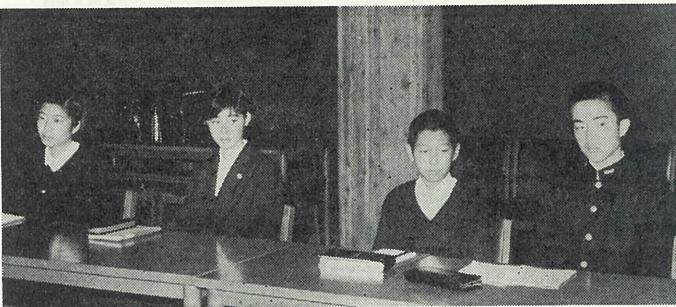
竹内さん テストのとき、むづか
しそうな問題はあとまわしにし、比較的やさしいものをやつてからその難問にとりくんだら、意外にすらすらとけた経験がある。規則というう
とに努力したい。

道盛教育長さ



なぜ“考え方”

【山手中学校】▶
右から祇園吉彦く
ん、辻村千秋くん
田脇由美子さん、
奥村峰子さん



『規律』について

風紀つていうと、みんなは規則にしばられることが多い。たとえば、山手の風紀委員会のまとめ役のぼくは、いやなやつだと思われやすい……。

田脇由美子さん（山手中二年）――
年生のころ、風紀委員がいろいろ注意しているのに興味をもつた。わたくしは、どちらかっていうと規則を守らないほうだが、こんどは注意をする側にまわった。

対に保てない。もしまも風紀活動がな
たいたるもの、くなれば、学校も社会もなりたか
いのではないかという気がする。

夏

休みが始まります。みなさんの中には、早くからいろいろな計画や希望に胸をおどらせている人も少なくないと思います。ふだんは、学校の勉強とかクラブ活動などのためにできなかつたことを、この夏休みにこそ、よく計画をたて、規律正しい生活の中で、日ごろのゆめをひとつでも実現していきたいものですね。

そうした意味で四

十日あまりの休みにこそ、これまでに手がけていた研究を続けたり、あるいは始めてみるのもよいことです。自分でくふうした製作物をつくりあげるのも興味深い、すばらしいことだと思います。たとえば、理科や社会、国語などでとくに興味のあるものをえらんで、じつさいに飼育・栽培をしたり、本を調べて、観察記録、統計表、研究物などをまとめるのもよいことです。また、身のまわりの生活の中か

ら改良できるものを見つけたり、理科で学んだ原理を応用した研究や製作など、おもしろいくふうもできることがありますから、先生や家人たちと相談してきめるのがよいと思います。そのほか、たいせつなことは、本の表や説明をまるうつししたり、

かは、みんなの好み、学年によつて違いますから、先生や家人たちと相談してきめるのがよいと思います。そのほか、たいせつなことは、本の表や説明をまるうつししたり、

たいせつなのです。このように「自分で考えること」によって、それがあなたのほんとうの力になるのですから。

芦

屋市教育委員会では、毎年九月のはじめに「くふう創作展」

夏休みにこそ 田の計画を実現させよう



小

学校のおともだちは「自動コップ洗い機」「自動あわ立て」の二つ三つをしようかいしますと一

心にかかることが多いです。しかし、もっとよいものつくにはどうしたらいいか、このことは何を意味しているか、なぜこうなるのかなどと、自分で考

科学雑誌の設計図、店で売っている工作材料をそのまま使って製作するだけにとどまらないことです。

もちろん、あたえられた材料で工作したり、図表をつくった

りの休みに、これまでに手がけていた研究を続けたり、あるいは始めてみるのもよいことです。自分でくふうした製作物をつくりあげるのも興味深い、すばらしいことだと思います。

たとえば、理科や社会、国語などでとくに興味のあるものをえらんで、じつさいに飼育・栽培をしたり、本を調べて、観察記録、統計表、研究物などをまとめるのもよいことです。また、身のまわりの生活の中か

くふうを加えたものがたくさん見られました。また中学生の「プラネット」の改良のように、小学校のころからの研究を発展させたものもあって、感心させられました。

四

十日あまりの休みは、こうして身近なこと、日ごろからやくふう研究をするのに、ちょうどいい時期です。ほかにも、読書やいろいろな勉強が考えられます。何をとりあげるにしてもじゅぶんな計画を立て、有効に休みを過ごしたいのですね。ことしも「第八回くふう創作展」を、九月七日から三日間、市民会館で開きます。学校をとおして、すぐれた作品がたくさん寄せられるのをお待ちしています。

前ページの「規律」について、みなさんはどう考えますか。それをまとめて、芦屋市精道町七一六 市役所公聴広報課までに出してください。



社会科訪問 第4回

勇ましいせり風景

中央おろし売り市場をたずねて

せりにかけられる何百匹ものマグロ

訪問者（宮川小学校6年）伊賀信雄くん・糸井直子さん（5年）白井敏雄くん・住吉慶子さん

午前四時三十分に、芦屋を出発した。まだ、うすぐらい。

それなのに、神戸市中央おろし売り市場の大きな建物の中は、たいへんなにぎやかさだ。高く積んだ荷物

のあいだを、手おし車で荷物を運ぶ人たちが、いそがしそうに動いている。おろし売り場へはいってみると

やつぱり、さかなのにおいがたちこめていた。ここは、各地から運ばれ

てくるさかなや野菜、くだものなどを種類別に荷おろしして並べ、せり

売りするところだ。そのため、貨車やトラックは、直接ここまではいつてこられるし、すぐ前には港もあつて運搬につごうよくできている。

とつぜん、けたたましいかねの音がひびきわたった。午前五時十分、せりが始まると合図だ。ぼくたちぐら

いの大きなマグロがずらつと置かれてある横で、せりが始まつた。勢いよく声がかけられ、まったく勇ましい。おろし売り人が出すさかなを見

て、仲買人はうわぎでかくすように

指を動か

説明を聞くおともだち

が百八つもあった。

それから、五階建ての大れいぞう

を見学して、ますます、この市場のきぼの大きさにおどろかされた。

市場で働いている人が三千五百人、買いにくる小売商などをあわせると一万人になるというし、出はいりす

る自動車が約六千台、一日に出るゴミだけで二十トンもあるそうだ。



きされる

量は、魚

類だけで

したせり

で取り引

き

わせると一億円になるそうだ。

活気のあるせりを見たあと仲買人

売り場を見た。ここへは、芦屋のさ

かな屋さんもさかなを買入にくる。

たくさんのはだか電球をつけた仲買

人の店が両側に並んでいて、感じは

ふつうの商店街みたいだった。地下

へおりるとバナナのむろがあつた。

むろというのは南アメリカや台湾か

ら送られてくる、青いままのバナナ

を都市ガスであたためて、黄色のお

いしいバナナに発こうさせる小さな

へやのことと、地下にはこんなへや

見学の

①

さかなや野菜はりょうし

まとめ

または農家→おろし売り人→

(おろし売り市場)

仲買人→小売商→家

庭の順でぼくたちの手にとどく。

②

り

よ

うしや農家の人たちにかわって品物を

売るおろし売り人がいる。③仲買人が小売商のかわりに、せりで品物を買う。

△質問△・なぜ せりをするのでしょ

うか・なぜ 中央おろし売り市場があ

奥山に野外活動センターでできる

ゴロゴロ岳南側の八幡谷に、青少年野外活動センターができました。

ことしつくられたのは百人以上の人々がキャンプ生活できるテントサイトと、キャンピングに必要な給水設備、はんごういさん場、洗い場、便所などです。この野外活動センターは四年計画で建設されますが、全部が完成する昭和四十六年には、家族用のキャンプサイトや、ファイヤー場、運動場などの施設が整ったキャンプセンターになる予定です。

かまと、きまりの
ある協同生活を身
につけてもらいた
いからです。その

ため、野外活動センターの中に、野



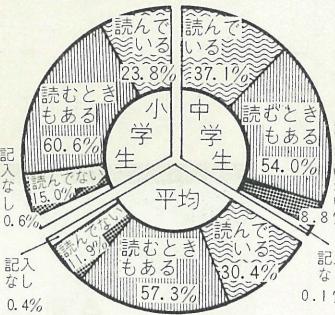
アンケートにご協力ありがとうございます

広報あしや第3号をおとどけしたとき、みなさんからアンケートをとらせてもらいました。その結果、この広報をくばっている小学校3年生から中学校3年生までの77パーセントにあたる4,231人から、回答をもらいました。

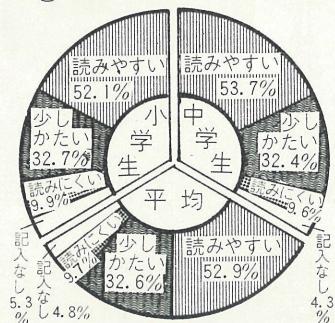
【1】まず毎号よんでいる
か、内容はどうかについて
の答をまとめますと右のグラフのようになりました。

【2】勉強に役立ったとか
おもしろかった記事はどれかの問い合わせては、小・中学生とも「タイムマシンで歴史旅行(3号)」が

①読んでいますか



②読みやすいですか



くろかったという中では、「芦屋にも高まってきたサッカー熱(3号)」が第3位でした。

【3】今後どんな記事がよいかについては、1位と3位が小・中学生とも共通して「マンガあるいは学習マンガ」「歴史とか名所」で、2位は小学生が「市政のこと、中学生が「小説とかコント」という結果でした。

【4】このほか自由に意見や希望を書いてもらったところ、要するに「もっと読みやすく、おもしろく」というわけですが、これを具体的にみると「写真やカットを多く」「ページ数や発行回数を多く」などが共通しました希望でした。これからも、意見などをどしどし市役所公聴広報課へお寄せください。

外活動についての指導や助言をするカウンセラーも置きます。

けます。夏休みに、ぜひ一度行ってみましょう。使用の申し込みは、市立青少年センター(川西町九十二番地、電話②〇三五八)で受け付けています。

立青少年センター(川西町九十二番地、電話②〇三五八)で受け付けています。